



Nippon Professional Baseball Organization

Hp: www.npb.or.jp

ココロ動く、未来へ。
スカパー!

2015年9月9日
セントラル野球連盟
パシフィック野球連盟
スカパーJSAT株式会社

8月度「スカパー！サヨナラ賞」受賞選手発表

セントラル、パシフィック両リーグが制定する月間「スカパー！サヨナラ賞」(協賛:スカパーJSAT株式会社)の8月度受賞選手が決定いたしました。受賞選手には、スカパーJSAT株式会社よりトロフィーと賞金 30 万円が贈られます。

～ セントラル・リーグ 受賞選手 ～

坂本 勇人
(読売ジャイアンツ)
初受賞

坂本選手は8月1日(土)東京ドームで行われた対中日16回戦、3対4で迎えた9回裏一死走者満塁の場面で、左中間に逆転サヨナラ二塁打を放ちました。

この試合、巨人は先制されたものの、6回に阿部選手と小林選手の2本のソロ本塁打で同点に追いつきました。しかし7回に勝ち越しを許し2対4で迎えた最終回、満塁のチャンスを作ると、片岡選手がレフトへタイムリーヒットを放って1点差とし、続く坂本選手が試合を決めました。この勝利で巨人は5連勝となり、リーグ首位に立ちました。

坂本選手のサヨナラ打は2010年9月21日の対横浜戦以来通算7度目。

「スカパー！サヨナラ賞」は初受賞となります。

～ パシフィック・リーグ 受賞選手 ～

柳田 悠岐
(福岡ソフトバンクホークス)
2度目

柳田選手は、8月11日(火)福岡ヤフオク!ドームで行われた対オリックス・バファローズ17回戦、4対6とオリックスにリードされて迎えた9回裏、二死一、二塁の場面で、右中間スタンドへ逆転サヨナラ3点本塁打を放ちました。この回、4点を追う福岡ソフトバンクは、二死満塁から中村選手の2点適時打で追い上げ、直後に柳田選手の豪快な一打が飛び出し、逆転勝利を収めました。最終回4点差逆転勝利、逆転サヨナラ3点本塁打はいずれも今シーズンのNPBでは初めて。柳田選手の本賞受賞は、2012年8月度以来、2度目となります。

月間「スカパー！サヨナラ賞」は、月間を通じて最もインパクトのあるサヨナラ打を放った選手に贈られる賞として2012年に制定されました。スカパー！は、2006年シーズンから「プロ野球セ・パ両リーグ公式戦全試合、プレイボールからゲームセットまで放送」(※トップ&リレー、録画放送を含む)を掲げており、「試合終了最後の1球まで真剣勝負をお届けするスカパー！」から多くのファンに、プロ野球中継最大の魅力を伝えることができ、それがプロ野球界発展の一助となると考え、本賞へ協賛しています。また、同様の趣旨のもと2009年シーズンから、レギュラーシーズンを通じて最も劇的なサヨナラ本塁打、またはサヨナラ安打を放った選手に贈られる賞として「スカパー！ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞」を制定しています。



(参考)過去の受賞選手

【月間「スカパー！ サヨナラ賞」】

2012年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3・4月度	中村 紀洋 (DeNA)	田中 賢介 (日本ハム)
5月度	森野 将彦 (中日)	A.バルディリス (オリックス)
6月度	和田 一浩 (中日)	M.ホフパワー (日本ハム)
7月度	石原 慶幸 (広島)	柘田 慎太郎 (楽天)
8月度	阿部 慎之助 (巨人)	柳田 悠岐 (ソフトバンク)
9月度	新井 良太 (阪神)	松井 稼頭央 (楽天)

2015年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3・4月度	平田 良介 (中日)	松田 宣浩 (ソフトバンク)
5月度	福留 孝介 (阪神)	中川 大志 (楽天)
6月度	井端 弘和 (巨人)	吉田 裕太 (ロッテ)
7月度	藤井 淳志 (中日)	中村 剛也 (西武)
8月度	坂本 勇人 (巨人)	柳田 悠岐 (ソフトバンク)

2013年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3・4月度	福留 孝介 (阪神)	松田 宣浩 (ソフトバンク)
5月度	畠山 和洋 (ヤクルト)	浅村 栄斗 (西武)
6月度	M. マートン (阪神)	高橋 信二 (オリックス)
7月度	丸 佳浩 (広島)	嶋 基宏 (楽天)
8月度	長野 久義 (巨人)	浅村 栄斗 (西武)
9月度	石原 慶幸 (広島)	片岡 治大 (西武)

【スカパー！ ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞】

受賞年	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
2009年度	亀井 義行 (巨人)	井口 資仁 (ロッテ)
2010年度	天谷 宗一郎 (広島)	小久保 裕紀 (ソフトバンク)
2011年度	長野 久義 (巨人)	松田 宣浩 (ソフトバンク)
2012年度	和田 一浩 (中日)	中田 翔 (日本ハム)
2013年度	長野 久義 (巨人)	浅村 栄斗 (西武)
2014年度	福留 孝介 (阪神)	松田 宣浩 (ソフトバンク)

2014年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3・4月度	B.エルドレッド (広島)	A.ジョーンズ (楽天)
5月度	梵 英心 (広島)	加藤 翔平 (ロッテ)
6月度	嶺井 博希 (DeNA)	今宮 健太 (ソフトバンク)
7月度	福留 孝介 (阪神)	斉藤 彰吾 (西武)
8月度	J. ロペス (巨人)	田村 龍弘 (ロッテ)
9月度	T. ブランコ (DeNA)	松井 稼頭央 (楽天)